



2010年6月10日

ほ っ と ニ ュ ー ス

32



上山高原エコミュージアムの“ほっ”なニュースをお届けします。

新緑の2つのプログラム実施報告

～春のエコフェスタ～ 5/15(土)～16(日)

京阪神の参加者を交えて開催できました。「植樹した苗の手入れ」、「苗の補植・下草刈り」、「自然観察」また、「ワラビなどの山菜採り」などを行いました

一日目の夜は、サテライト部会の皆さんが調理した手づくり料理によって和やかな交流会を行いました。ホームステイを受け入れていただいたご家庭にもお世話になり、ありがとうございました。地元のみなさんと一緒に保全活動をしなが
ら、地域の活性化に繋がりたいものです。参加されたみなさん、ご苦労様でした。



～扇ノ山新緑登山～ 5/30(日)



5月30日(日)は好天に恵まれ、小ズッコから扇ノ山、畑ヶ平までの登山を開催しました。このコースは大人気のプログラムで、募集早々定員いっぱいとなりました。白肌のブナの原生林の中、山野草の観察をしながらの登山でした。扇ノ山山頂では、霧がかかり視界は良くなかったですが、鳥取県側からの登山者80数名と一緒に、とてみにぎやかで、心地よい汗に心身とも癒されました。



熱き自転車野郎たち！ 第5回上山高原ヒルクライム 7月18日開催

今年もヒルクライムが上山にやってきます。PR部会の小谷豊さんにご紹介いただきましょう。

八田コミュニティセンターをスタートし海上、上山高原を横切り県境まで全長14kmを自転車で登ります。自転車普及によるエコ活動と健康づくりを目的としています。標高差900mと県下アスファルトロードでは標高差、距離ともトップクラスのコース！ 自転車愛好家のサイクルクラブ・ハートビートカンパニー(HEART BEAT Company)が大会を主催し、上山高原エコミュージアムは、写真撮影や交通整理などで大会を支えます。

自転車雑誌「バイシクルクラブ」キングオブザ

峠」で1級の称号を得るこのコースは、自転車の山登り愛好者にとっては最高です。今年は、タイムを競うだけでなく、高原サイクリングを楽しむチャレンジの部も設けて多くの参加者を募っています。

当日は、午前10時からお昼頃まで、選手がエコミュージアム内を疾走します。ぜひ、沿道での声援をよろしく願います。ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/hbc/>



昨年のヒルクライムの様子

6月～7月のプログラムのご案内

霧が滝トレッキング

日時 6月13日(土) 9:00～
 場所 霧ヶ滝渓谷
 参加費 1000円
 内容 片道2.4kmのコースを、自然観察をしながらゆっくりトレッキングします。目指すは、落差61mの名瀑布「霧ヶ滝」!! 自然のみずみずしさがいっぱいです。



上山高原ぐるっとハイキング

日時 6月20日(日) 9:00～
 場所 上山高原
 参加費 大人1000円 子供500円
 内容 昨年整備された新しいハイキングコースです。上山高原から左馬殿道を通って上山を一周します。

高丸の滝、猿壺の滝めぐり

日時 7月4日(日) 9:00～
 場所 青下地区
 内容 最近アマチュアカメラマンに知名度をあげてきた滝を巡ります。

エコミュージアム リレー報告 その23

エコミュージアム事務局 馬場 正男

この春から「ふるさと館」に上山高原エコミュージアム事務局として、勤めています馬場正男と申します。どうぞよろしくお願ひします。(ペコ)



この地域も過疎が進行していますが「地域の自然と上山高原ふるさと館」が結びついて元気のでる地域になればと願って勤めさせていただいています。

地域の自然のみでは生活が満たされるものではありませんが、時々「ゆったりとした環境」に浸っていくことも大切ですので、この地域の良さ、自然の素晴らしさの見どころや体感できる誘導を NPO 法人の活動によって伝えていけたらと思っています。

日常では、交通の面や冬季の厳しい環境ばかりが気になって、街の便利さに気が引かれてしまうことが多いですが、田舎での環境の有難さや貴重な自然、資源が多く残っているこの地域に関心が寄せられるような取組が出来ればとも思っています。

みなさんのご指導、ご協力をお願いします。



事務局だより

今年度は、雇用創出事業によって職員を1名増員しています。「田中信一さん」で、上山高原の環境保全活動を進めるための仕事をさせていただきます。今年は3人体制で頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。



また、去る5月21日、平成22年度定例総会を開催しました。昨年度の活動報告、収支決算の承認、今年度の活動計画案、予算案等について議決いただきました。事務局としても一安心です。今後とも環境保全、地域資源の活用、活性化などについて、ご意見、ご協力をお願いいたします。

エコミュージアムのたからもの

15 モリアオガエル

卵塊

その名のとおり森にすむアオガエルの仲間で、6月頃、池や田んぼに突き出た木の枝に白い泡状のボールのような卵塊をつくります。上山周辺では比較的好く見かけますが全国的には希少なカエルで、兵庫県版レッドデータブックではBランクに指定されています。

白い泡の中には300～500個の卵が産み付けられているそうで、雨の日に卵塊が溶けるのに合わせ、ふ化したオタマジャクシが下の水中にぼたぼたと落ちます。厳しい生存競争の末、カエルの姿になるとまた陸上に上がり、森へと移動していきます。



6月になりそろそろ梅雨入りの季節です。今年は異常気象で春の到来は遅かったのですが、どんな夏になるのでしょうか。これから上山では自然を満喫するプログラムが目白押しです。新しいハイキングコースもお披露目されるのでぜひ参加してください。また、7月にはヒルクライムも開催されます。応援も盛り上げたいですね。

特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム

事務局 上山高原ふるさと館内

〒669 6953 兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1

TEL(0796)99 4600 FAX(0796)99-4601

E-mail:ueyama-eco@yumenet.tv

http://www.ueyamakogen-eco.net.